

# 第5回シンポジウム 日本の技術革新

## —領域の成果と技術革新学の確立へ向けて—

主催：独立行政法人 国立科学博物館／文部科学省科学研究費補助金

特定領域研究「日本の技術革新—経験蓄積と知識基盤化—」総括班

共催：化学史学会／(社)情報処理学会／(社)電気学会／(社)土木学会

(社)日本化学会／(社)日本機械学会／(社)日本建築学会

開催日：2009年12月16日(水)シンポジウム、17日(木)研究論文発表会

会場：国立科学博物館 日本館 2階講堂 (16日)、4階大会議室 (17日)

### ●シンポジウム

日時：2009年12月16日(水)

会場：国立科学博物館 日本館 2階講堂

受付：2階講堂前 午前9:30～

司会：亀山哲也(名古屋都市産業振興公社 産学連携コーディネーター)

開始	終了	所要時間	内容
10:00	10:10	10	開会挨拶 近藤信司(国立科学博物館 館長)
10:10	11:10	60	基調講演 「今後の産業技術継承活動の展開」 原島文雄(首都大学東京 学長)
11:10	12:10	60	講演 「領域の成果の総括」 清水慶一(国立科学博物館 参事)
12:10	13:20	70	昼休憩(70分)
13:20	16:40	200	パネルディスカッション「技術革新学の確立へ向けて」 ※途中にコーヒーブレイク20分を含む
			13:20-14:50 セッション1 「技術革新研究の成果の活用」 コーディネーター： 三上喜貴(長岡技術科学大学 教授) パネリスト： 黒田光太郎(名古屋大学 教授) 佐々木良子(京都工芸繊維大学 研究員) 財部香枝(中部大学 准教授) 丹羽富士雄(政策研究大学院大学 教授)
			14:50-15:10 休憩(20分)
15:10-16:40 セッション2 「技術革新学の新たな展開」 コーディネーター： 後藤治(工学院大学 教授) パネリスト： 岩田一明(国際高等研究所フェロー、大阪大学名誉教授) 小川 明(共同通信社 編集委員) 鈴木基之(放送大学 教授) 多田邦雄(金沢工業大学 教授)			
16:40	16:50	10	閉会挨拶 清水慶一(国立科学博物館 参事)

※プログラムについて、当日若干の変更をする場合もあります。

## ● 研究論文発表会

日 時：2009年12月17日（木）  
 会 場：国立科学博物館 日本館 4階大会議室  
 受 付：4階大会議室前 午前8:30～

技術展開		司会：二村 悟
9:00 ～ 9:15	技術開発種類から見た伝統的陶磁器産業と陶磁器企業の差異	山下幸裕、中森義輝
9:15 ～ 9:30	モジュラーコイルを用いた最適化ヘリカル装置の歴史と工学的側面	松岡啓介
9:30 ～ 9:45	自動車メーカー創業者と鉄鋼材料	松尾宗次、黒田光太郎
9:45 ～ 10:00	海軍の技術選択の失敗—航空機用ガソリンと石炭液化	三輪宗弘
10:00 ～ 10:15	質疑応答	

伝統		司会：安野 彰
10:20 ～ 10:35	機能紙への技術革新	稲葉政満、加藤雅人
10:35 ～ 10:50	合成染料黎明期の染色技術と用いられた合成染料の化学分析	佐々木良子、佐々木健
10:50 ～ 11:05	国際競争下における技術革新 台湾の茶産業を例として	二村 悟
11:05 ～ 11:20	セラミックスの技術革新：陶磁器からニューセラミックスへ	北條純一、今中佳彦、岡田 明
11:20 ～ 11:35	ナイロン繊維・ポリエステル繊維産業の技術革新と社会受容	松島朝秀、中澤靖元
11:35 ～ 11:50	質疑応答	

生活		司会：吉田 敏
12:50 ～ 13:05	国産第1号電気洗濯機(Solar)に影響を及ぼしたアメリカ企業の歴史と技術	大西正幸
13:05 ～ 13:20	広告からみる20世紀初期の風呂釜開発～雑誌「住宅」に掲載された広告分析より～	和田菜穂子
13:20 ～ 13:35	大正・昭和初期の雑誌記事に見る住宅用暖房設備の変化について	安野 彰、高野麻理子、内田青蔵 ほか
13:35 ～ 13:40	質疑応答	

組織・体制		司会：今 尚之
13:45 ～ 14:00	人工物としての製品の機能設計に関する基礎的考察	吉田 敏
14:00 ～ 14:15	日本の技術革新における知識の役割	鎗目 雅
14:15 ～ 14:30	特許情報を用いた研究体制とイノベーションの関連性解析	飯野由里江、廣川佐千男
14:30 ～ 14:45	質疑応答	

土木・建築		司会：中平勝子
14:50 ～ 15:05	映像史料分析による戦後発電用コンクリートダム建設技術の革新	馬淵浩一、今 尚之
15:05 ～ 15:20	鐘淵紡績洲本支店の女子寄宿舎における木造建築技術	平井直樹
15:20 ～ 15:35	近代電力ダムの技術革新における「第一次発電水力調査」の意義—大井ダム(1924年・木曾川)の事業プロセス分析を通じて—	堀川洋子、伊東 孝
15:35 ～ 15:50	寒冷地における道路技術の開発	原口征人、今 尚之
15:50 ～ 16:05	質疑応答	

視覚化・DB		司会：堀川洋子
16:10 ～ 16:25	電気関連技術に関わるマルチメディア技術史アーカイブの情報発信方法の高度化の研究	山本果也、末松安晴、安達淳 ほか
16:25 ～ 16:40	特許マップを活用した特許情報解析教育	三上喜貴、鈴木 優、中平勝子
16:40 ～ 16:55	「文明社会の野蛮人」仮説に基づいた「技術者の見える化」の意義	中平勝子、中嶋拓也、三上喜貴
16:55 ～ 17:10	質疑応答	

※プログラムについて、当日若干の変更をする場合もあります。